

最優秀賞	建設機械の自動化による次世代の建設生産システム
------	-------------------------

技術開発者	鹿島建設(株) 三浦 悟
-------	--------------



#### 受賞にあたって

国土技術開発賞最優秀賞を賜り、誠にありがとうございます。開発にあたり、国土交通省九州地方整備局大分川ダム建設工事事務所、福岡県五ヶ山ダム工事事務所はじめ、多くの方々のご指導、ご鞭撻ならびにご協力をいただきました。ここに深く感謝申し上げます。

一人で多くの機械を同時並行で稼働させることができれば省人化が図れるとともに安全性も生産性も向上させることができるはずだという強い思いでコンセプトを構築し、それを目標として活動してきました。今般、振動ローラ、ブルドーザ、ダンプトラックを自動で稼働させることによって、ダム工事、造成工事における、いわゆる『機械土工』の自動化の目途を立てられたことは、我々、開発者にとって幸甚の至りであると感じております。

本開発を進める中で、欧米発の Industrial Internet や、Industry4.0 が製造業界の話題を席捲し、また、我が国でも Society5.0、並びに建設における i-Construction など、IoT、AI、ロボットをフル活用する生産革命の概念が提唱され、推進されています。『生産システムを考えるとやはりそうなるよなあ』と、時代の流れを感じるとともに、我々が思い描いてきたことの正しさを改めて確信し、更なる技術革新のために精進していく所存です。

#### 受賞後の動き

将来の『建設現場を最先端の工場へ』を実現するため、機械分野では自動化機械、および機能の増強、その機械を効率良く稼働させるためのマネジメント技術の開発を進めて工種の拡大・展開を継続的に図っていきたいと思います。また、自動化施工技術は月面の拠点建設など宇宙探査技術にも繋がると注目されており、この分野でも貢献していきたいと考えています。

